

授業科目	*看護倫理					実務家教員担当科目	○				
単位	1.	履修	必修	開講年次	2		開講時期	後期			
担当教員	金山 正子										
授業概要	看護倫理に関する基礎的知識、看護職者の直面する倫理的課題について概説する。さらに、さまざまな価値や信念に感受性・関心を深め、倫理的意思決定を行うための枠組みなどを活用して、看護・医療における倫理的課題への対応について、事例をとおしてグループでディスカッションしながら考えていく。看護の実務経験を持つ教員により、看護実践の場でおこりうる具体的な倫理的課題や事例について概説する。										
授業形態	講義、演習				授業方法	グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション Classroomを活用					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護倫理の必要性を述べるができる。 2. 看護の倫理原則を述べるができる。 3. 看護者の倫理綱領を述べるができる。 4. 看護実践における倫理的課題と対応について考えることができる。 5. 倫理的課題に関する話し合いの場において、他人の意見に耳を傾けるとともに、自分の意見を述べるができる。 										
理想的レベル	看護倫理の必要性、倫理原則、倫理綱領を理解する。看護における倫理的課題と対応を考えることができる。倫理的課題の話し合いの場において、他人の意見に耳を傾けるとともに自分の意見を述べるができる。さらに、さまざまな倫理的課題をもつ事例への対応について、自主的に学習し、看護実践に繋げる。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合（数値）					備考				
試験		60%									
小テスト											
レポート		30%									
発表（口頭、プレゼンテーション）		10%									
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NU11202J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
予習・復習:該当する部分の教科書や資料を読む。										4	
授業計画											
第1回	テーマ：①授業概要の説明										

	②看護倫理とは何か、生命倫理の原則と看護職の責務について概説する
第2回	テーマ:看護の倫理原則 看護の倫理原則、看護実践上の倫理的概念について概説し、事例をとおして考える
第3回	テーマ:専門職の倫理 看護職の倫理綱領、看護業務基準と倫理実践、保健師助産師看護師法と倫理について概説し、事例をとおして考える
第4回	テーマ:看護における倫理的課題と対応 看護における倫理的課題と対応について概説し事例をとおして考える
第5回	テーマ:事例分析 グループで事例Ⅰ・Ⅱについて考え、意見を交換し、記録する。
第6回	テーマ:事例分析 グループで事例Ⅰ・Ⅱについて考え、学んだ結果を全体で発表し、意見交換をする。
第7回	テーマ:今後の看護に求められる看護倫理について、意見交換と発表
第8回	テーマ 授業のまとめ
テキスト	宮坂道夫他著: :系統看護学講座別巻 看護倫理、第2版、医学書院、2020年
参考図書・教材 /データベース・ 雑誌等の 紹介	参考図書についてはその都度紹介し、教材については必要に応じて資料を配布します。
課題に対するフィードバックの方法	講義中に質問への回答や課題へのコメントを行う。また、classroomを活用して掲示する。
学生へのメッセージ・コメント	1年次看護学概論において看護職の倫理綱領については学習していますので、再度復習しましょう。看護倫理は、今後、臨床現場における倫理的課題を考える際の基盤になるものです。積極的に取り組みが必要です。 医療倫理や看護倫理に関して社会でおこる出来事やマスコミの報道に関心を持ち、人々がどのように考え、どのように対応しているか、考える機会をもちましょう。